

平成25年 3月 1日発行

社協だより



第78号

■天王センター

TEL (018) 878-6538
FAX (018) 878-7127

■昭和センター

TEL (018) 877-5017
FAX (018) 877-4108

■飯田川センター

TEL (018) 877-2627
FAX (018) 854-8251
有線 3028



△イザ！出陣式。気合いが入ります。



ボランティアでつなぐ地域の輪、 除排雪で安心をお届け！

「夫中野球部員が奮闘」



年末から大雪に見舞われた日本列島。今年に入っても厳しい毎日が続いています。そんな折、天王中学校の野球部員二十一名が、学校周辺の一人暮らし高齢者宅の除排雪ボランティアを行いました。

部員たちは冬期間の練習中、豪雪に対応して自分たちで出来るボランティアを計画し、二月二日(土)、学校周辺の五軒の高齢者宅の除排雪を行いました。生徒の一人は、「雪かきは大変だったけれど、何度も『ありがとう』と、言ってくれてくれたので、役に立ってうれしかったです」と話していました。高齢者は、「毎日の雪かきは大変です。子どもたちのパワーはすごいですね。地域の大きな力です。本当にありがとうございます」と、感謝していました。

このような地域の助け合いの輪が広がってくださることを願っています。

▷ふれあいサロンで元気に



鴻上市社会福祉協議会

ふれ合う地域づくり

新たに理事・監事、評議員を選出

任期満了に伴う鴻上市社会福祉協議会の理事・監事、そして評議員が新たに選任されました。評議員は、去る一月十八日に開催された理事会で、そして理事・監事は、二月十四日開催された評議員会で、それぞれ満場一致で選任されました。なお、社会福祉協議会の会長・副会長は、三月一日開催予定の理事会で新たに選任されます。

《任期》

- 理事・監事 平成25年3月1日～平成27年2月28日
- 評議員 平成25年1月26日～平成27年1月25日

《理事》

- 石川 久悦 天 王 再
- 工藤 紀代子 天 王 再
- 薩摩 繁 天 王 再
- 伊藤 金政 天 王 再
- 古仲 弘志 天 王 再
- 藤原 慶正 天 王 再
- 新田 祐子 昭 和 再
- 川上 景昭 昭 和 再
- 泉 雄孝 昭 和 再
- 館岡 淑子 昭 和 再
- 信田 敏幸 昭 和 再
- 伊藤 義弘 飯田川 再
- 富浪 哲子 飯田川 再

《監事》

- 佐藤 レイ子 飯田川 新
- 二田 與志博 飯田川 新
- 高橋 利雄 天 王 再
- 高橋 治男 昭 和 再
- 三浦 浩一郎 飯田川 再

《評議員》

- 児玉 英逸 天 王 再
- 丸谷 昇 天 王 新
- 鈴木 吉美 天 王 再
- 安田 静男 天 王 再



▷ボランティアスクールで地域の方々と一緒に

◆新々新任 再々再任

- 長門 幸矢 天 王 再
- 佐々木 六郎 天 王 再
- 村山 昌子 天 王 再
- 木元 與三郎 天 王 新
- 吉田 良子 天 王 再
- 加藤 裕一 天 王 再
- 越後 道明 天 王 再
- 児玉 長栄 天 王 再
- 菅原 金雄 昭 和 再
- 伊藤 恒 昭 和 再
- 川上 孝 昭 和 再
- 加藤 規 昭 和 再
- 小松 吉雄 昭 和 再
- 近藤 弘子 昭 和 再
- 加藤 金一郎 昭 和 再
- 小林 寿夫 昭 和 再
- 佐々木 博信 昭 和 新
- 三浦 正雄 飯田川 再
- 佐藤 重秀 飯田川 新
- 伊藤 和男 飯田川 再
- 二田 洋子 飯田川 再
- 小玉 喜久子 飯田川 再
- 菅原 雄一郎 飯田川 再
- 北條 淑子 飯田川 新
- 山平 喜美夫 飯田川 新
- 小玉 隆行 行政 再
- 北嶋 眞喜子 行政 新

高齢者の方々に安心な暮らしを

「安全パトロールで見守り」

一月二十二日(天王地区)、二十三日(飯田川地区)、二十四日(昭和地区)の三日にわたって、高齢者の世帯を対象に「安全パトロール」を実施しました。

これは、電気・建築などの専門家

による視点から住まいの安全を点検してもらい、危険な箇所を調査・改善して、安心して暮らしてもらうために毎年行っています。

訪問時には、普段の暮らしの中で不安なことや困っていることはいか、火災警報器や電気器具が正しく設置されているか、そして、屋根に積もった雪の重みで戸が閉まりにくくなっているか、などの調査をしました。

訪問先の方からは、「ニュースでもよく見るので、火事には気をつけようと思った」、「屋根に雪が積もって心配していた。来てくれて助かった」などと語っていました。

お忙しい業務の中、協力してくださった秋田電気工事協同組合・秋田建築労働組合のみなさまに、紙面を借りて心よりお礼を申し上げます。



ストーブの回りに燃えやすいものを置かないように注意しましょう

教育支援資金貸付制度

秋田県社会福祉協議会では、平成25年度の教育支援資金の貸付制度を設けています。

収入の少ない世帯のお子さんが進学される場合、修学中の経費や入学するための準備費用として貸付ける公的資金制度です。

対象となる方は、高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学及びこれに準ずる学校に進学が決まった方です。返済は卒業後6カ月据え置きで、無利子です。詳しくは、潟上市社会福祉協議会各センターまでお問い合わせ下さい。

- 天王センター TEL 878-6538
- 昭和センター TEL 877-5017
- 飯田川センター TEL 877-2627

教育支援費

区分	貸付限度額	備考
高等学校	月35,000円	授業料、修学中の経費
高等専門学校	月60,000円	
短期大学	月60,000円	
大学	月65,000円	

就学支度費

区分	貸付限度額	備考
学校に入学するための支度費	500,000円以内	入学金、制服やカバン等の購入費等

一月十日(天王二田二区・駅前・栄町・新町地区)、十一日(昭和中央地区)、二十六日(昭和南部地区)、六十五歳以上の方を対象に、「高齢者ふれあいサロン」を開催しました。

昨年末から行われている「ふれあいサロン」にお招きしている伊藤晴美先生を講師に「笑いのヨガ」を体験しました。笑うことで、血行をよくし体温が下がることを防ぎ、ウイルスや病原菌の侵入をシャットアウトできるそうです。

笑いの輪を大きく



笑いのスイッチが入って、女性はもちろん、男性の方も腹を抱え、大きな笑いの輪が広がりました。伊藤先生は最後に、潟上の高齢者がみんな元気で過ごせるよう、ふれあいサロンで集まる「輪」・サロンで和む「和」・集まってコミュニケーションをとる「話」の「三つのわ」を大切にして頂きたいと結んで下さいました。笑った後は、おしゃべりをしながら温かいうどんを食べ、楽しいひとときを過ごしました。

